

マンション全体での防災体制を確認しましょう

住民の皆さんへ

港南区防災5箇条

話し合おう！ 家族の連絡どうするの？
 備えよう！ 最低でも、食料・飲み水3日分
 圧死から身を守ろう！ 家具の転倒防止と耐震対策
 避難時は！ 電気・ガスの元栓切って
 地震だ！ とおり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」
 トイレパックも忘れずに！

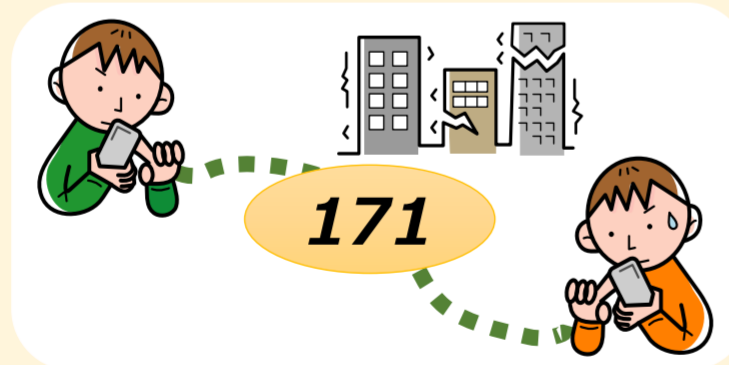
港南区 安全・安心情報メールに登録しよう！

港南区から、地域活動に役立ててもらおうことを目的とし、区内で発生した犯罪情報や災害及び生活衛生情報を配信します。
 konan-safety@ml.city.yokohama.jp（港南区安全・安心情報メール）
 申込みは、下記URLまたはQRコードから。
<https://ml.city.yokohama.lg.jp/sympa/info/konan-safety>



マンションや家族の情報を確認する方法

マンションや家族の情報を確認する方法をあらかじめ複数決めておきましょう。
 災害用伝言ダイヤル171を利用する方法もあります。
 災害用伝言ダイヤルは、マンション管理室の電話番号、家庭の電話番号などをキーに、災害時に電話で情報をやりとりする仕組みです。



災害用伝言ダイヤル171
 利用体験できる日
 ・毎月1日と15日
 ・1/1～1/3
 ・8/30～9/5
 ・1/15～1/21

連絡先を共有する

分譲マンションの建物や設備は区分所有者の共有です。震災後には、安否確認や修理の決定など、所有者の確認や意思を速やかに確認しなければならない場面が多く発生します。
 非常事態が解消するまでは、各世帯の最新の連絡先メールアドレス（または携帯電話番号）を管理組合や防災組織に知らせます。

野庭団地第四自治会
 野庭団地第四住宅管理組合
 野庭団地第四住宅防災本部運営委員会

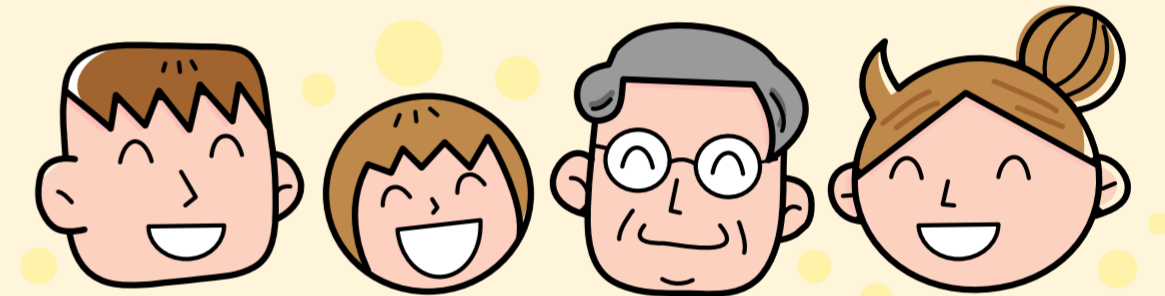
大地震に備えて

在宅避難

の準備はできていますか??

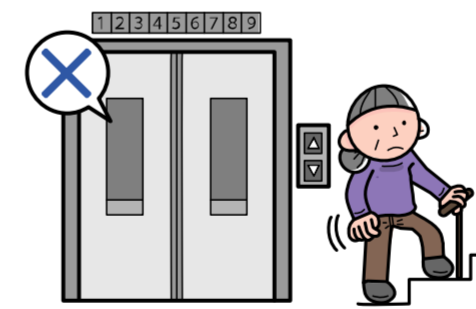
野庭団地は、高台で地盤が硬く、地震、風水害に強い地域です
 また、第四住宅は耐震工事を行い、「倒壊または崩壊する危険性が低い」と診断*されています。

*構造耐震指標（Is値）が0.6以上



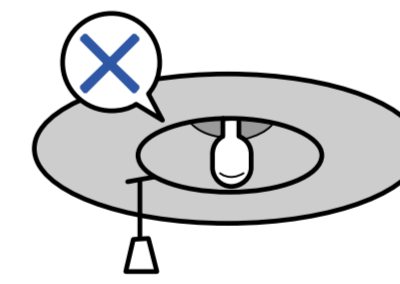
発災後に停電すると、マンションでは、..

エレベーター停止



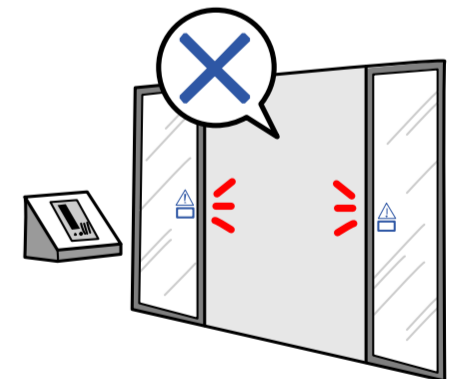
照明の消えた非常階段で昇降します

照明が消える



非常灯は、30分で消えます

自動扉停止

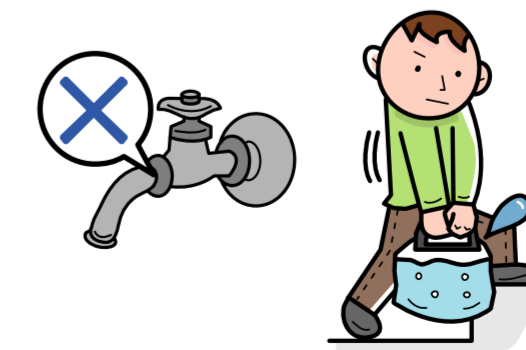


固定電話は使えない



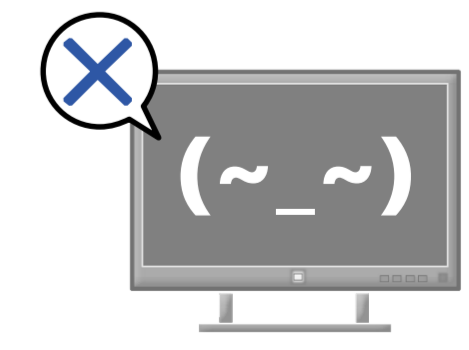
多様な連絡方法を確保

停電は断水につながる



高層階では備蓄が重要

情報が得られない



ラジオの準備をお忘れなく

発災時の対応 大地震発生！

安全確保



まずは自分の身を守りましょう
揺れが収まるまでは、窓際を離れて
室内の安全な場所で様子をみましょう
あわてて飛び出すのは危険です



揺れが収まったら

- <1> 避難路の確保
ドアを開ける 窓には近寄らない
- <2> 火を消す
- <3> マグネットシートをドアに貼る
- <4> 隣近所の安否確認（声がけ）



二次災害（通電火災、
ガス爆発、漏水事故など）
防止のため

避難が必要なときは

- <1> 避難する場合は、**ブレーカーを落とし、ガス、水道の元栓を閉める**
- <2> マンションのルールに従い、安否情報を報告する

子どもや高齢者、障がいのある方などへの心配りを忘れずに、隣近所で協力して安全を確保しましょう（日頃から災害時要援護者リストの作成が必要です）

在宅避難生活（最初の3日間）

支援（行政や自衛隊、ボランティアなど）が来るのは、早くても4日目以降と言われてます
最初の3日間は、マンション内で協力して生き抜きましょう

片付けを始める前に
被災状況の写真を撮りましょう
被害認定や補償請求に必要です

在宅避難生活を送るポイント

- **トイレパックの用意と管理**
下水管の安全が確認できるまで、トイレは流せません
備蓄のトイレパックを使用します
- **エネルギー節約料理**
電気、ガス、水道が使えなくても、普段食べ慣れたものを食べる工夫をします
カセットコンロと調理用ポリ袋を活用すると、少しの水で温かい食事が作れます
- **ゴミの管理**
指示があるまでは、**自宅内に保管**してください
マンション内のゴミ収集場所は、ルールを決めて利用します
自治体のゴミ収集が機能するまでには、1週間以上かかることもあります



必ず分けて保管

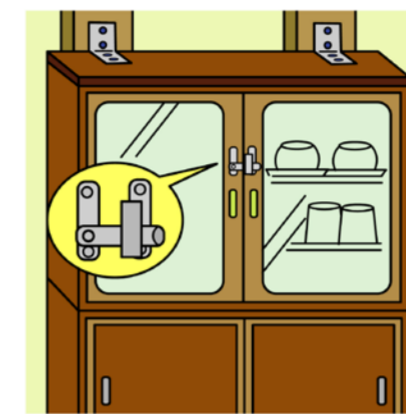
事前の備え（各家庭で行うこと）

マンションを震災時にも暮らし続けられる場所に！

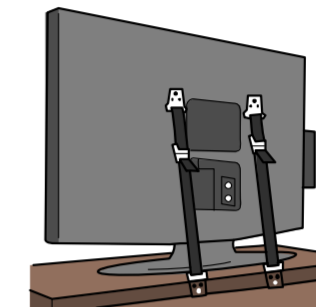
耐震対策

室内の耐震対策が**大切**です
高層階では**特に**揺れが大きくなります

家具の転倒防止
ガラス飛散防止
扉ロック



テレビなどの転倒防止

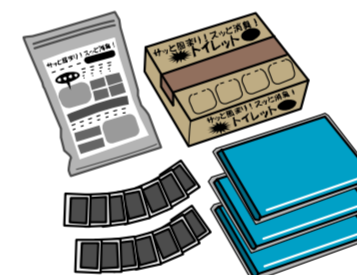


寝室は、倒れてこない、落ちてこない、動いてこない場所に！

備蓄

各家庭で、トイレ、水、食料、電池など、支援がくるまでの期間（3日間～7日間）を生き抜ける準備をしておきましょう

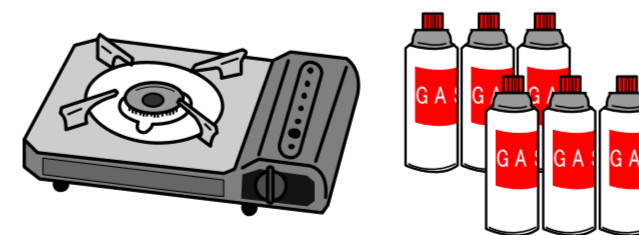
トイレパック（便座にかぶせて使う）
5回×人数×3日分（できれば7日分）



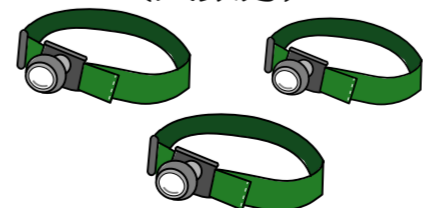
飲用水 3ℓ×人数×3日分
（できれば7日分）



カセットコンロ&ガスボンベ



LEDヘッドランプ
（人数分）

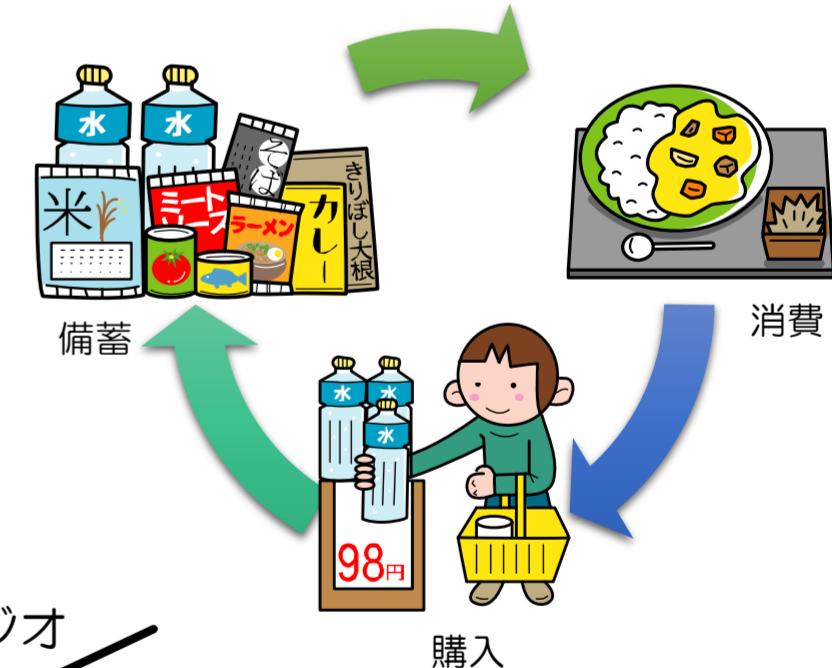


LEDランタン

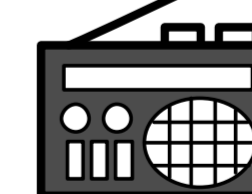


食料や生活用品はローリングストックで

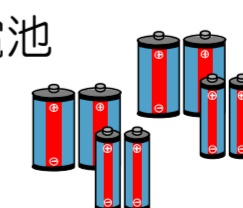
家庭では、食べ慣れたものを少し多めに保存しておきます
災害時、コンビニやスーパーの商品は売り切れ、補充には時間がかかります



ラジオ



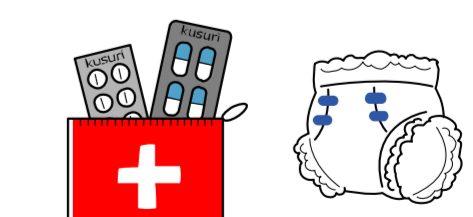
電池



モバイルバッテリー



自分と家族の必需品



その他色々